

救命講習会開催の件

【救命講習会の種類と運営】

1. スポーツBLSライセンス講習会(仮称)

JFA/都道府県サッカー協会(47FA)主催

日本蘇生協議会(JRC)ガイドライン2015に準拠した内容で、CPR(心肺蘇生法)やAED使用法の講義と実践等“普通救命講習会”と同レベルの内容と、サッカーをはじめグラウンドや体育館等でのスポーツの現場で起こりうる事象(熱中症、脳振盪、アナフィラキシー等)の対応についても取り扱う。

講習会受講料2,000円及び翌年から毎年の更新料2,000円をJFAへ支払うことによりJFAのライセンス証を発行。47FAは、インストラクター費、会場費、事務手数料等を勘案して、講習会開催費を設定する。講習会所要時間4時間程度を予定。

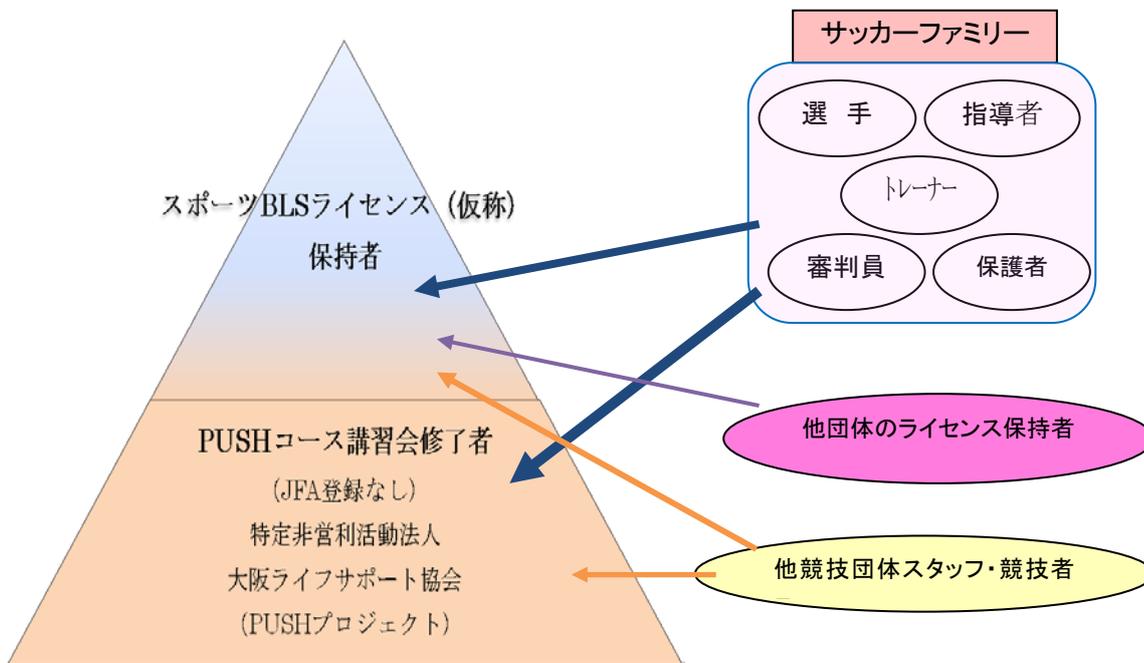
※講習会開催の具体的なフローについては、別途定めるものとする。

2. PUSHコース講習会[JFA推奨]

特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会(PUSHプロジェクト)主催

CPR(心肺蘇生法)やAED使用法の基本的な講義と実践を行う。

講習会所要時間45分間程度。



【教本の製作】

概要

A5版カラー刷り 約50ページ

BLSプロジェクトメンバーを中心に執筆

定価1,000円(消費税別途)

※都道府県FAによる取りまとめ発注時は割り引きあり。

出版社： 製作費・原稿料を負担する代わりに、売上を全額収納する。

JFA： 販売ロイヤリティ(印税)を受け付ける。

【インストラクターの養成】

JFAにて、スポーツBLSライセンス講習会(仮称)のインストラクター養成講習会を開催する。

講師は、BLSプロジェクトメンバーを中心とする。